

梅雨の時期に触れてみよう

対象児：3歳児 すみれ組

作成者：篠原可純

作成日：2024.6.24

ねらい：梅雨の自然のを見たり触れたりして、興味や関心をもつ。



かわいい色にしたよ



私のてるてる坊主
どこかな？



カタツムリの
赤ちゃんだよ

保育の振り返り

天気の悪い日や雨が降っている時には「今日は雨だね」「外で遊べないね」等空を見たり、天気にも目を向ける姿が見られます。雨の日でも室内で楽しく梅雨の季節に触れることができるよう、季節の塗り絵や折り紙をしたり、雨が降っていた日にはてるてる坊主づくりも楽しみました。雨が上がると「見て、雨降ってないよ」「てるてる坊主作ったからだ！」と雨が上がって嬉しそうな一面も見られました。また絵本や図鑑などでアジサイの花の名前を知ったり、「これはなに？」「カタツムリの赤ちゃんだよ」等感じたことや気付いたこと等保育者や友達とやりとりを楽しむ姿も見られています。梅雨の時期ならではの生き物がいたり、大きな水たまりができたりと、雨の日だから出会う楽しいこともたくさんあります。「雨が降っているから今日は〇〇してみよう！」と伝え方を少し工夫するだけでも子ども達もワクワクすると思うので雨の日ならではの楽しい遊びや製作などもたくさん取り入れ梅雨の季節を楽しく過ごしていきたいと思えます。（健康な心と体、自然との関わり・生命の尊重、豊かな感性と表現、言葉による伝え合い）

カタツムリ描いたよ